

ちばし わかもの 千葉市こども・若者プラン

こども版

れい わ ねん がつ
令和7年3月

ちばし
千葉市



千葉市こども・若者プランって何？

千葉市では、こどもや若い人たちが、自分らしく成長して、楽しく幸せな毎日をおくれるように、「千葉市こども・若者プラン」という、こどもや若い人たちのための計画を作ろうとしています。

なぜ計画をつくるの？

千葉市では、今までもこどもや子育てをしている家庭のための計画を作ってきましたが、もっとよいサポートをするために、もう一度計画を作り直すことにしました。

だれのために計画をつくるの？

千葉市に住んでいる全てのこどもや若い人たち、子育てをしている人、これから子育てをする人、そしてまわりの大人たちのために、計画を作ります。

計画はいつまで続けるの？

この計画は、令和7年度から令和11年度までのものです。そのあとは、もっとよくするために内容の見直しをします。

ちばし 千葉市こども・若者プランで大切にしたいこと

きほんてき 基本的な もくひょう 目標

こどもを産み育てたい、
こども・若者がここで育ち暮らしたいと思うまち
「ちば」の実現

4つの だいじ 大事な かんが 考え方

1

すべてのこどもや若い人たちの権利が守られ、自分らしく元気に成長し、しっかりと自立できるようにサポートを進めます

2

様々な状況の人のことを考えて、誰ひとり取り残さないように、細かいところまでしっかりサポートを進めます

3

生まれる前から大人になるまでの成長に合わせた途切れのないサポートを進めます

4

子育てをしている人たちをサポートするための環境づくりを進めます

ちばし わかもの とく 千葉市こども・若者プランで取り組むこと



すべ わか ひと おも とりく 全てのこどもや若い人のための主な取り組み



すべ わか ひと
全てのこどもや若い人たちの
けんり たいせつ いけん い
権利を大切にし、意見を言い
やすい場を増やします

あそ まな ば ふ
こどもの遊びや学びの場を増やし
たり、あんぜん あんしん かつどう
安全で安心して活動できる
まちづくりを進めたりします

けんこう そだ びょういん
こどもが健康に育つように、病院に
い けんこうしんだん う
行くときや健康診断を受けるときの
サポートをします

ひんこん じょうきょう う そだ
貧困の状況で生まれ育っても
こどもがゆめ
夢をあきらめることなく、
まな せいかつ
学んだり生活したりできる
ようにサポートをします

しょうがい わか
障害があっても、こどもや若い
ひと あんしん く まな
人たちが安心して暮らし、学び
やスポーツなどの活動にさんか
参加
できるようなちいき
地域づくりを進め
ます

ぎゃくたい ふせ か ぞく
こどもへの虐待を防ぎ、家族
かいご
の介護などを行っているこども
わか ひと
や若い人たち(ヤングケアラー)
をサポートします

わか ひと なや
こどもや若い人たちが悩みを
そうだん
相談できるようにして、自殺や
はんざい ま こ
犯罪に巻き込まれることを
ふせ
防ぎます

千葉県こども・若者プランで取り組むこと



生まれる前から6歳くらいまでの こどもと家族のための主な取り組み



これからお父さんやお母さんになる人
たちに、妊娠・出産・子育てについて
正しく知ってもらうような場を作ります

ひとりで子育てをしている親や、子育て
や教育にかかる費用に困っている家庭
へのサポートに力をいれます

こどもが生まれる前のお母さんや子育て
をしている家庭が、安心して過ごせるよう
なサポートを増やします

子育てをしている全ての人が、認定こども
園や保育園などを、希望どおりに使えるよ
うに、必要な場所をととのえます

こどもが生まれる前のお母さんや生まれた
こどもが健康でいられるように、健康診断
や検査を受けるためのサポートをします

障害のあるこどもや外国につながるこども
が安心して通える場を作ります

千葉市こども・若者プランで取り組むこと



学童期・思春期(6歳から18歳くらいまで)のこどもと
青年期(18歳くらいから)の若い人たちのための主な取り組み



こどもや若い人たち、その親などが、いつでも気軽に悩みを相談できるような仕組みをととのえます

こどもや若い人たちが、家や学校ではない場所で、友達と過ごしたり、困ったことを相談したりできる場を作ります

「子どもルーム」など、小学生が放課後や夏休み・冬休みなどに過ごせる場所や、受け入れられる人数を増やします

家庭・地域・学校などのつながりを強くして、こどもや若い人たちが困ったときに相談をしやすいしたり、困りごとを早くみつけれられたりするようにします

若い人たちが仕事をするために大切な力を身に付けられるように、必要なサポートをします

ちばし わかもの とく 千葉市こども・若者プランで取り組むこと



わか ひと おうえん おも とりく こどもや若い人たちを応援するための主な取り組み



こどもの^{きょういく}教育や^{ほいく}保育にかかわる^{ひと}人が
^{けんしゅう}研修を受けて、もっとよい^{しどう}指導や
^{ほいく}保育ができるようにサポートします

こどもの^{きょういく}教育や^{ほいく}保育にかかわる^{ひと}人を
^ふ増やせるようにサポートします

^{にんてい}認定こども^{えん}園や^{ほいくえん}保育園などがもっとよい
^{ほいく}保育ができるようにサポートをします

こどもや若い人たち、子育てをしている
^{ひと}人、^{せんもんか}専門家などの^{いけん}意見を聞きながら^{とりく}取組
^{すす}みを進めます

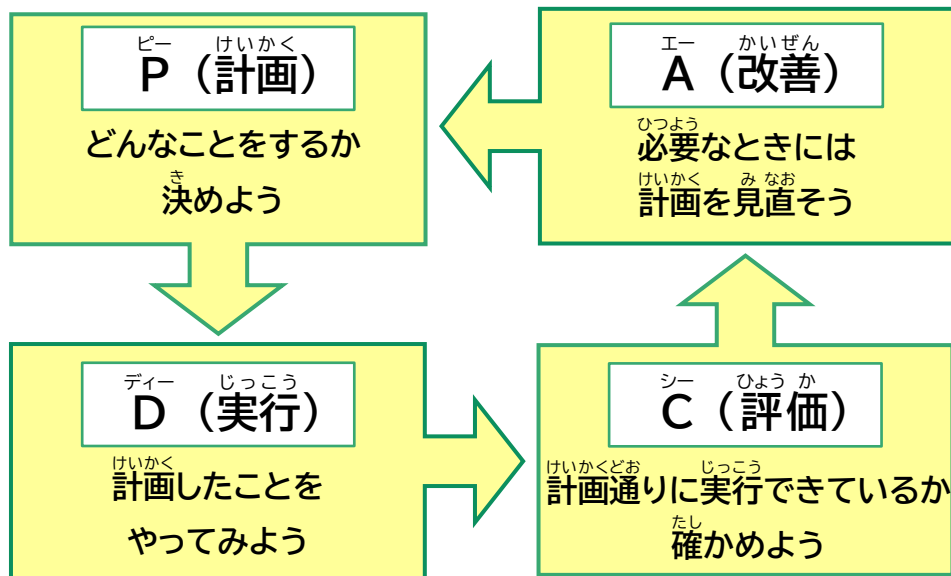
こどもや若い人たちの^{とりく}取り組みについて
^{もくひょう}目標を決めて、^き必要^{ひつよう}なサポートができる
ように^{けいかく}計画を進めます

千葉市こども・若者プランの進め方

計画がうまく進んでいるかどうかを確認するために、「PDCAサイクル」という方法を使って計画を点検し、必要なときには見直しをします。

また、計画がこどもや若い人たち、子育てをしている人たちの役に立っているかを確認するために、目標を数字で決めます。

PDCAサイクル



目標

こども

家庭・学校生活等において
困り事がないと思う人の割合

若い人

将来に希望があると
思う人の割合

子育てを
している人

千葉市が子育てしやすい
まちだと思う人の割合

70%
以上

ちばし わかもの たいせつ 千葉市こども・若者プランで大切なこと

みなさんが、こどもや若い人たちに対する取組みに直接関係する人です。

こどもや若い人たちと大人が一緒に社会をつくること(社会参画)、こどもや若い人たちが自分の意見を言うことができ、その声が社会にいかされること(意見反映)がとても大切です。

この計画が、みなさんのためになっているか、これからも毎年確認していきますのでみなさんの声を聴かせてください！

